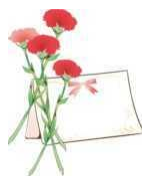


# 九条北小学校 校長室だより

NO.7 令和4年5月9日



ゴールデンウィーク明けの月曜日ですが、児童たちは、元気に登校してくれました。児童朝会のために運動場に集合してくるのも、時間より早く整列をすることができました。



今日5月9日（月）は、「いじめについて考える日」です。「いじめを許さない学級・学校づくり」は仲間づくりの基本であることから、子どもたちがお互いについてよく理解し合い、相手の立場に立って考える機会とすること等を目的に、平成29年度から大阪市のすべての小中学校で取り組んでいます。



## ★「いじめについて考える日」★

「いじめについて考える日」を1つの契機として、各学級でも、道徳等の時間を活用して「いじめについて」考える機会をもつ予定をしています。5月9日（月）、早速、6年2組で取り組んでいます。受けとる側が、「いじめられた」と感じたら「いじめ」にあたること、そしてどんなケースがあるかなどを、ともに考えていました。

「他人の気持ちに寄り添える」人たちが増えて、「いじめは絶対に許してはいけない」と強い気持ちを持ち、「誰もが安心して過ごすことができる学校」をめざします！



## ★「いじめについて考える日」★

今日5月9日（月）は、「いじめについて考える日」です。大阪市すべての全小学校・中学校で、「いじめについて考える日」に取り組んでいます。今年で5年目になります。なぜ、取り組んでいるかという、いじめに苦しんでいる人がいるからです。なかには、いじめが原因で命を落とした人もいます。

みなさんの周りではどうでしょうか？悲しい思いやつらい思いをしているお友だちはいませんか？いじめで苦しむお友だちをなくしたいですね。九条北小学校でいじめをなくすために、みなさんに心がけてほしいことを伝えます。

それは、**「いやだ やめて」という言葉や、これと同じ意味の言葉を**  
**をお友だちが言ったとき、そのお友だちの気持ちに気づいてあげて**  
**ください。**自分が、相手の「いやだ」と思うことをしているときは、すぐにやめましょう。また、自分でないけれど、相手の子が気づいていないときは、「いやだ、やめて って思っているよ。」と教えてあげてください。時には、「いやだ やめて」と心で思っている、声に出していえないお友だちもいます。そういった、お友だちの気持ちに気づいてあげることができる人が増えると、**「いじめのない、だれもが楽しいと思える学校」**になります。

「いやだな」と感じることは、人によって違いがあります。人はひとりずつ、みんな違いますよね。違いがあつてあたり前なのです。だから、自分は平気だからと言って、お友だちが平気とは限りません。自分と違う感じ方や思いがあることを理解し、そういったお友だちのことを理解できる人であってください。

**九条北小学校を「いじめのない、  
だれもが楽しいと思える学校」に  
したいですね。みんなの力を貸し  
てください！**

